



介護からエンゼルケアまで
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～
株式会社 ケアサービス

2014年3月期 第2四半期 決算補足資料

<修正版>

2013年12月3日

株式会社ケアサービス
(JASDAQ 2425)

- P.3 2014年3月期 第2四半期決算概要

- P.14 2014年3月期 通期業績予想概要

- P.18 参考資料



介護からエンゼルケアまで
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～
株式会社 ケアサービス

2014年3月期 第2四半期決算概要

14/3月期 第2四半期（累計）決算サマリ（対前年同期比）

■ 売上高： 対前年同期比 6.9%増収

- 新規出店及び既存店の売上増

■ 営業利益： 同 40.7%減益

- 賞与など人件費の増加

■ 四半期純利益：同 50.6%減益

- 移転補償金など特別利益の減少

(百万円)	13/3月期 2Q (累計)		14/3月期 2Q (累計)		対前年同期比	
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	増減率
売上高	3,402	100.0%	3,636	100.0%	234	6.9%
売上総利益	610	18.0%	537	14.8%	△ 73	-12.1%
販売費及び一般管理費	386	11.4%	404	11.1%	17	4.6%
営業利益	224	6.6%	133	3.7%	△ 91	-40.7%
経常利益	223	6.6%	129	3.5%	△ 94	-42.2%
特別利益	48	1.4%	0	0.0%	△ 48	△ 1
特別損失	17	0.5%	0	0.0%	△ 17	-100.0%
四半期純利益	149	4.4%	73	2.0%	△ 75	-50.6%

14/3月期 第2四半期（累計）（13-5-15付 対期初予想比）

- 売上高： 対期初予想比 0.5%減収
- 営業利益： 同 10.7%減益
- 経常利益： 同 10.4%減益
- 四半期純利益：同 9.9%減益

(百万円)	14/3月期 2Q (累計)		14/3月期 2Q (累計)		対期初予想比 (5/15付)	
	期初予想	構成比	実績	構成比	増減額	増減率
売上高	3,653	100.0%	3,636	100.0%	△ 16	-0.5%
営業利益	149	4.1%	133	3.7%	△ 15	-10.7%
経常利益	144	3.9%	129	3.5%	△ 14	-10.4%
四半期純利益	82	2.2%	73	2.0%	△ 8	-9.9%

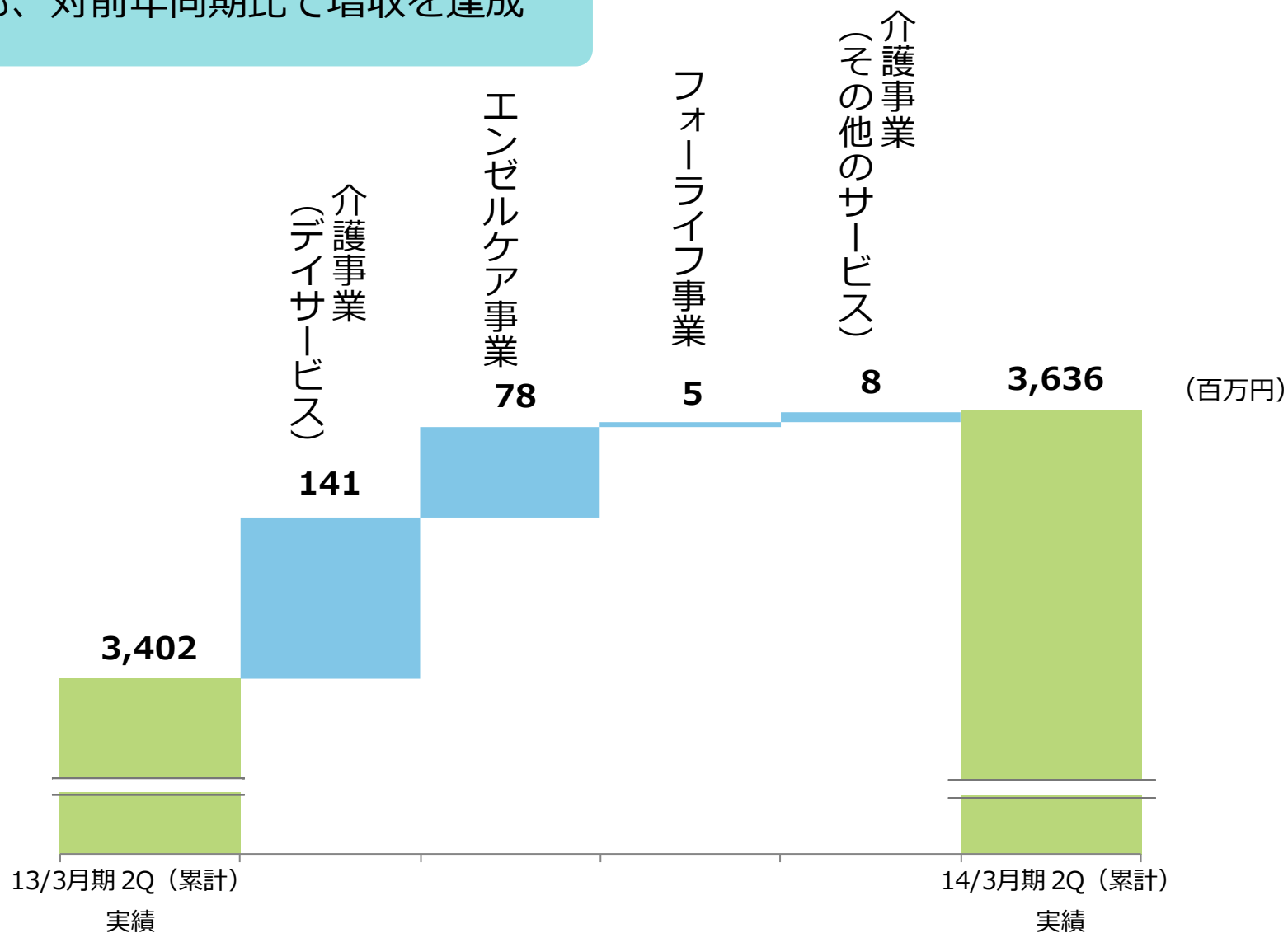
14/3月期 第2四半期（累計）事業別業績概要

- 介護事業： 対前年同期比5.8%増収
- エンゼルケア事業： 同 11.9%増収
- フォーライフ事業： 同 3.2%増収

(百万円)	13/3月期 2Q（累計）		14/3月期 2Q（累計）		対前年同期比	
	実績	対売上高 構成比	実績	対売上高 構成比	増減額	増減率
売上高	3,402	100.0%	3,636	100.0%	234	6.9%
介護事業	2,557	75.2%	2,706	74.4%	149	5.8%
エンゼルケア事業	661	19.4%	739	20.3%	78	11.9%
フォーライフ事業	183	5.4%	189	5.2%	5	3.2%
セグメント利益	531	15.6%	430	11.8%	△ 101	-19.1%
介護事業	349	13.7%	242	9.0%	△ 107	-30.6%
エンゼルケア事業	152	23.1%	172	23.3%	20	13.2%
フォーライフ事業	29	15.9%	17	9.3%	△ 11	-40.0%
調整額	△ 307	-9.0%	△ 299	-8.2%	7	-2.4%
営業利益	224	6.6%	133	3.7%	△ 91	-40.7%

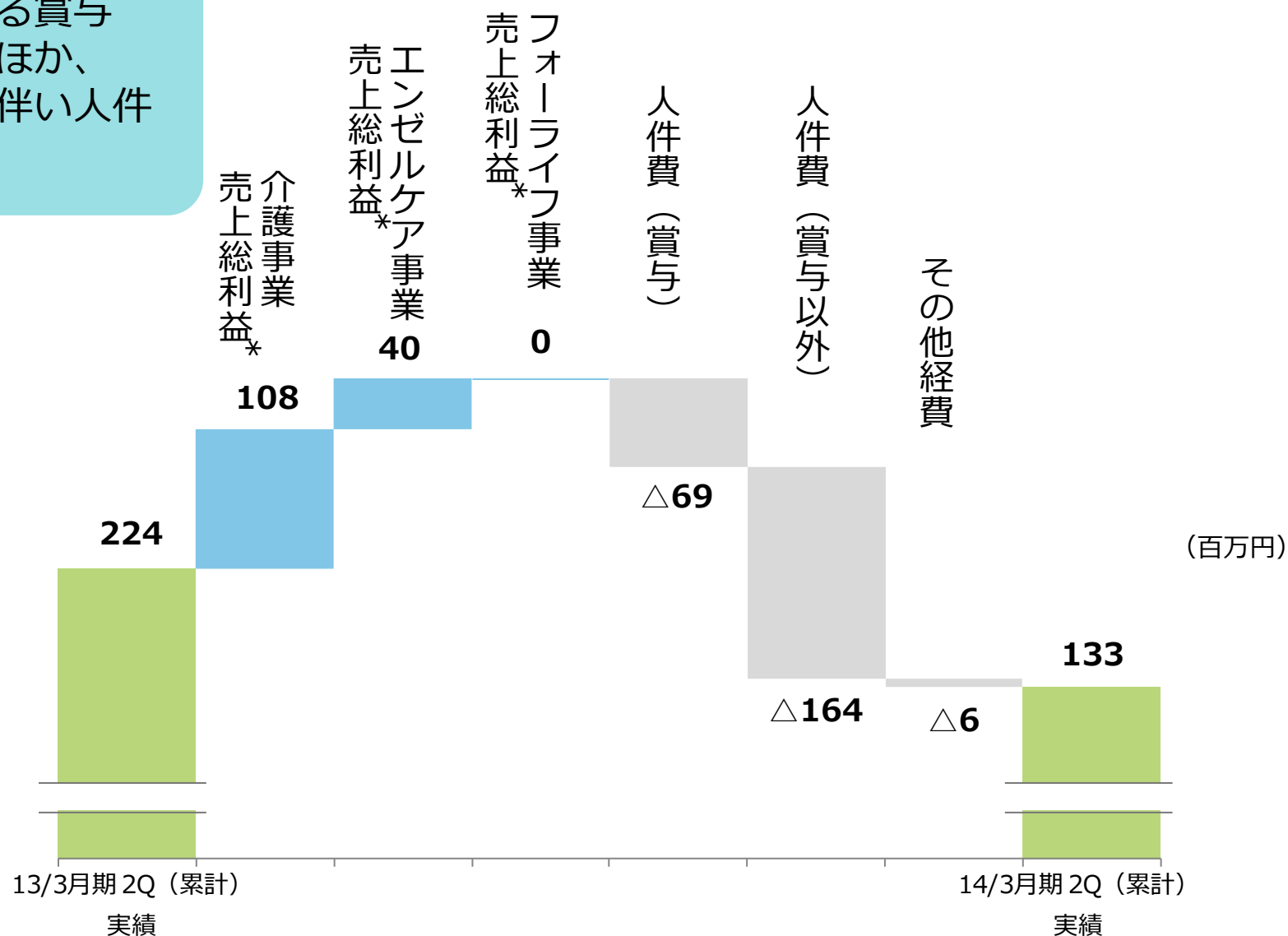
14/3月期 第2四半期（累計）売上高の増減分析

各事業とも、対前年同期比で増収を達成



14/3月期 第2四半期（累計） 営業利益の増減分析

戦略的に進める賞与
 水準見直しのほか、
 事業所開設に伴い人件
 費が増加



*注意： 人件費を除いた売上総利益額です

14/3月期 第2四半期末 貸借対照表サマリ

(百万円)	13/3月期末		14/3月期 2Q末		対前期末比 増減額
	実績	構成比	実績	構成比	
流動資産	2,376	76.2%	2,260	75.8%	△ 115
現金・預金	1,165	37.4%	1,008	33.8%	△ 157
売掛金	1,051	33.7%	1,124	37.7%	73
固定資産	742	23.8%	722	24.2%	△ 19
有形固定資産	357	11.4%	340	11.4%	△ 16
無形固定資産	52	1.7%	40	1.4%	△ 11
投資その他の資産	332	10.7%	340	11.4%	8
資産合計	3,118	100.0%	2,983	100.0%	△ 135
流動負債	1,554	49.9%	1,353	45.4%	△ 201
買掛金	152	4.9%	165	5.5%	12
短期借入金	300	9.6%	300	10.1%	0
1年以内返済予定の 長期借入金	222	7.1%	180	6.1%	△ 41
固定負債	487	15.6%	555	18.6%	68
長期借入金	278	8.9%	373	12.5%	94
負債合計	2,042	65.5%	1,909	64.0%	△ 132
株主資本	1,076	34.5%	1,073	36.0%	△ 2
資本金	205	6.6%	205	6.9%	0
資本剰余金	138	4.4%	138	4.6%	0
利益剰余金	733	23.5%	786	26.4%	52
自己株式	-	-	△ 55	-1.9%	△ 55
評価・換算差額等	△ 0	0.0%	-	-	0
純資産合計	1,076	34.5%	1,073	36.0%	△ 2
負債・純資産合計	3,118	100.0%	2,983	100.0%	△ 135

【ご参考】自己資本比率の推移

- 13/3月期末 34.5%
- 14/3月期 2Q末 36.0%

14/3月期 第2四半期（累計）キャッシュ・フロー計算書サマリ



介護からエンゼルケアまで
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～
株式会社 ケアサービス

(百万円)	13/3月期 2Q（累計） 実績	14/3月期 2Q（累計） 実績	対前年同期比 増減額
税引前当期純利益	253	129	△ 124
減価償却費	66	62	△ 4
売上債権の増減額	△ 56	△ 74	△ 18
仕入債務の増減額	9	12	3
その他	△ 79	△ 206	△ 127
営業活動によるキャッシュ・フロー合計	193	△ 77	△ 271
投資活動によるキャッシュ・フロー合計	△ 25	△ 22	3
借入金の増減額	△ 77	53	130
配当金の支払額	△ 20	△ 20	0
その他	△ 30	△ 89	△ 58
財務活動によるキャッシュ・フロー合計	△ 128	△ 57	71
現金及び現金同等物の増減額	38	△ 157	△ 196
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,038	1,008	△ 30

■ 事業別事業所数の推移

(事業所数)	13/3月期 2Q末				14/3月期 2Q末				対前年 同期末比 増減数
	新規	移転 統合	閉店	期末 事業所数	新規	移転 統合	閉店	期末 事業所数	
介護事業	5	2	1	77	3	0	1	82	5
通所介護サービス	3	2	1	51	1	0	1	52	1
うち、認知症対応型	0	0	0	3	1	0	0	4	1
訪問入浴サービス	1	0	0	12	1	0	0	14	2
その他サービス	1	0	0	14	0	0	0	16	2
エンゼルケア事業	2	0	0	18	2	0	0	20	2
フォーライフ事業	0	0	0	3	0	0	0	3	0

■ 事業別従業員数の推移

(人員数)	13/3月期 2Q末	14/3月期 2Q末	対前年 同期末比 増減数
介護事業	831	894	63
エンゼルケア事業	169	176	7
フォーライフ事業	48	43	△ 5
合計	1,048	1,113	65

<ご参考>

通所介護サービス：「Aタイプ」導入店舗（14/3月期2Q末時点）

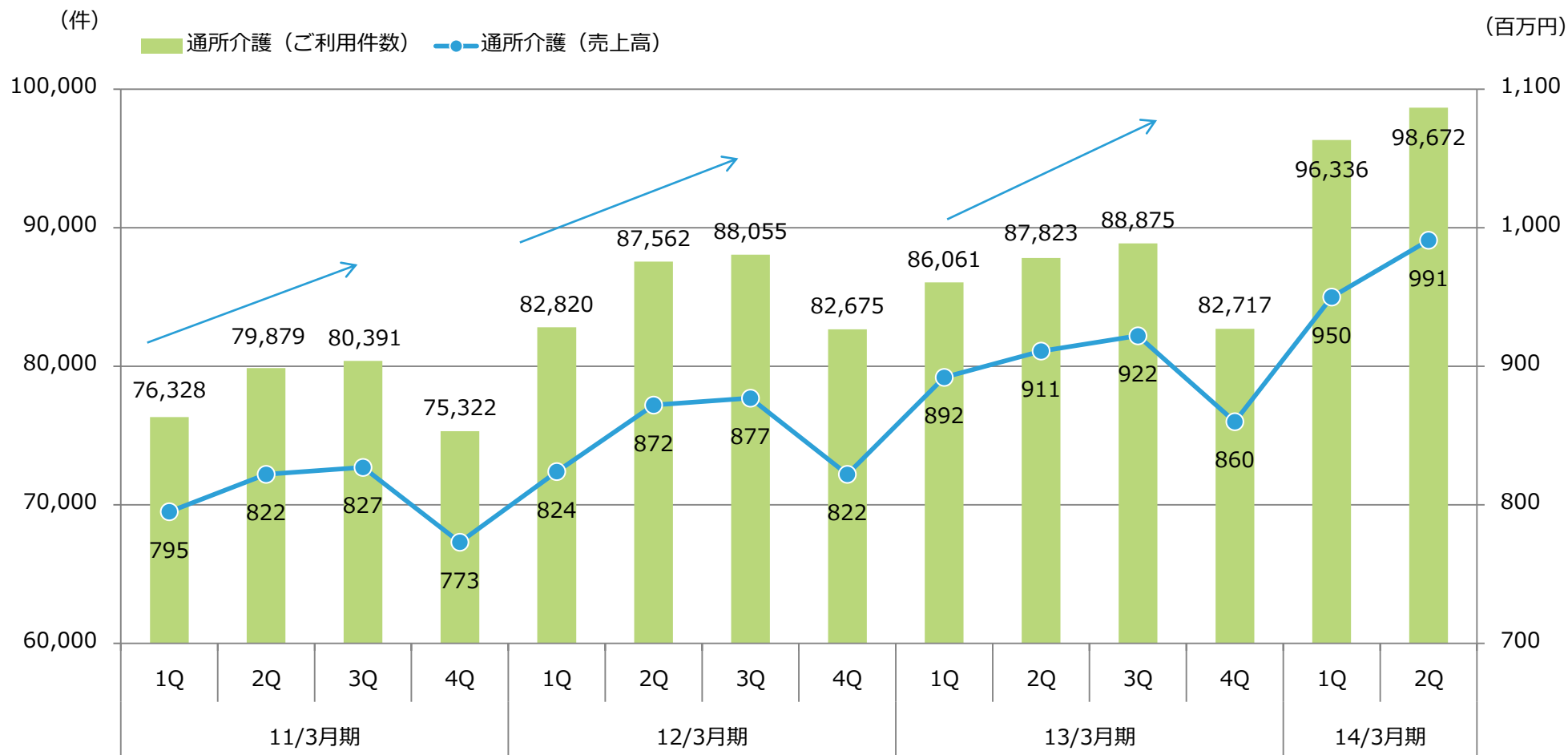
- デイサービスセンター徳持南 【定員25名/一般型】
- デイサービスセンター東矢口 【定員35名/一般型】
- デイサービスセンター上池台 【定員35名/一般型】
- デイサービスセンター大岡山 【定員27名/一般型】
- デイサービスセンター運根 【定員55名/一般型】
- デイサービスセンターたくみ 【定員29名/一般型】
- デイサービスセンター七辻 【定員35名/一般型】
- デイサービスセンター久我山 【定員30名/一般型】
- デイサービスセンターたから 【定員37名/一般型】

介護サービス別売上高とご利用件数の推移（半期・通期）

- 事業所開設、効率化に向けた統廃合などにより、売上高、ご利用件数ともに増加

	12/3月期 実績			13/3月期 実績			14/3月期 実績
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	上半期
売上高【百万円】							
介護事業	2,431	2,440	4,871	2,557	2,508	5,065	2,706
通所介護	1,696	1,699	3,395	1,803	1,775	3,578	1,942
訪問入浴	504	503	1,007	516	489	1,005	515
その他	231	238	469	238	244	482	248
ご利用件数							
介護事業	244,255	243,440	487,695	250,412	245,703	496,115	264,603
通所介護	170,382	170,730	341,112	173,884	170,755	344,639	188,379
訪問入浴	36,561	34,741	71,302	37,301	35,343	72,644	37,256
その他	37,312	37,969	75,281	39,227	39,605	78,832	38,968

介護事業（通所介護） ご利用件数の推移





介護からエンゼルケアまで
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～
株式会社 ケアサービス

2014年3月期 業績予想概要

14/3月期 業績予想サマリ

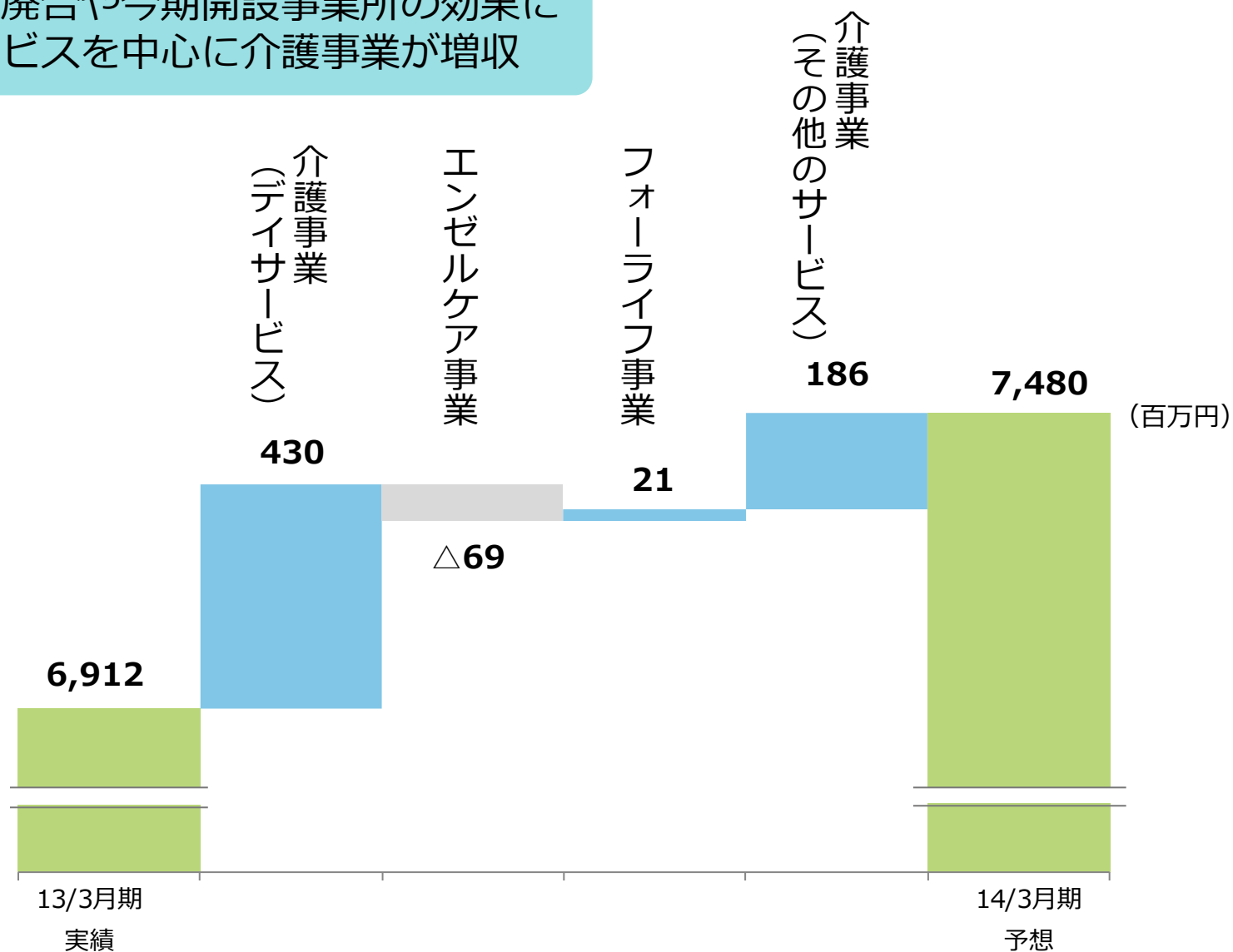
- 事業所開設等による介護事業の増収、稼働率の更なる改善に伴うフォーライフ事業の増収の一方、前下期、想定以上に伸長したエンゼルケア事業は、例年のトレンドに戻ると前提
- 下期に加速する事業所開設や賞与見直しを含めた人件費の増加等により、対前期比で営業利益率が低下（5.7%→4.2%）

【ご参考】

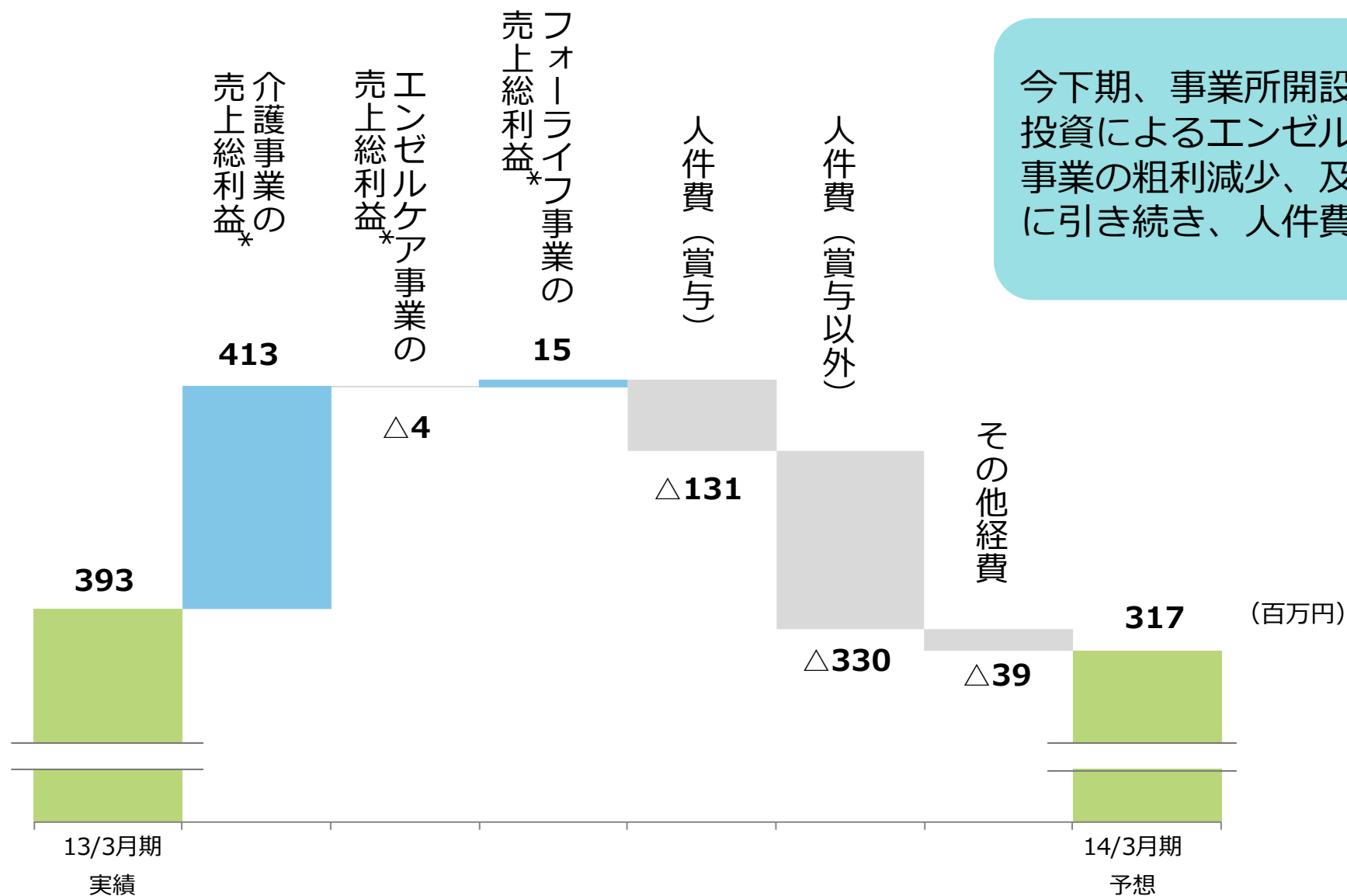
	(単位)	13/3月期			14/3月期			対前期比	
		上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	下期予想	通期予想	増減額	増減率
売上高	(百万円)	3,402	3,510	6,912	3,636	3,827	7,480	567	8.2%
介護事業	(百万円)	2,557	2,506	5,063	2,706	2,853	5,680	616	12.2%
エンゼルケア事業	(百万円)	661	821	1,482	739	775	1,412	△ 69	-4.7%
フォーライフ事業	(百万円)	183	182	366	189	197	388	21	6.0%
営業利益	(百万円)	224	169	393	133	168	317	△ 76	-19.4%
経常利益	(百万円)	223	166	389	129	163	307	△ 82	-21.2%
当期純利益	(百万円)	149	95	244	73	93	175	△ 69	-28.6%

14/3月期 売上高予想の増減分析

前期の事業所統廃合や今期開設事業所の効果により、デイサービスを中心に介護事業が増収



14/3月期 営業利益予想の増減分析



今下期、事業所開設の先行投資によるエンゼルケア事業の粗利減少、及び前期に引き続き、人件費が増加

*注意： 人件費を除いた売上総利益額です



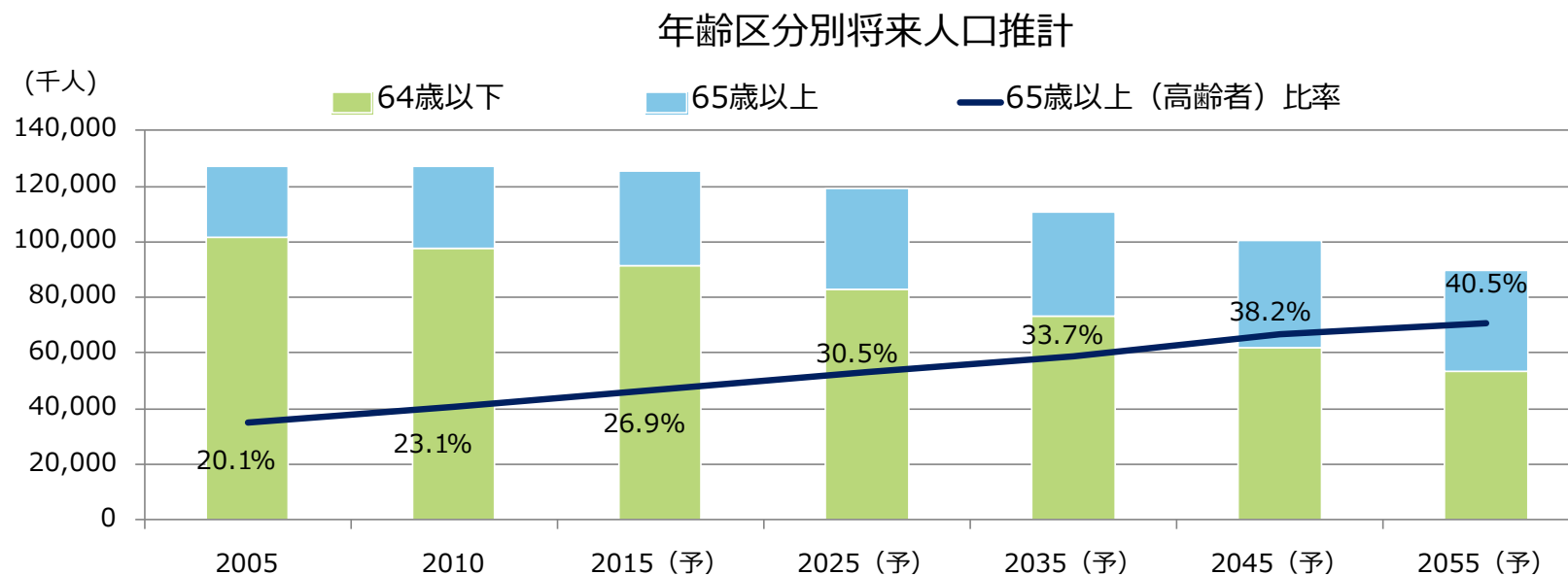
介護からエンゼルケアまで
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～
株式会社 ケアサービス

参考資料

- 2015年以降、高齢人口が大きく拡大し、2055年時点では、65歳以上の高齢者比率が40%を超える模様

当社の見方

団塊世代に介護人口が拡大する2015年前後から、介護業者が選択される時代に入り、競争が激化すると想定



資料：2005年は総務省「国勢調査」、2010年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成18年12月推計）」の出生中位・死亡中位仮定による推計結果

出所：平成23年版 高齢社会白書

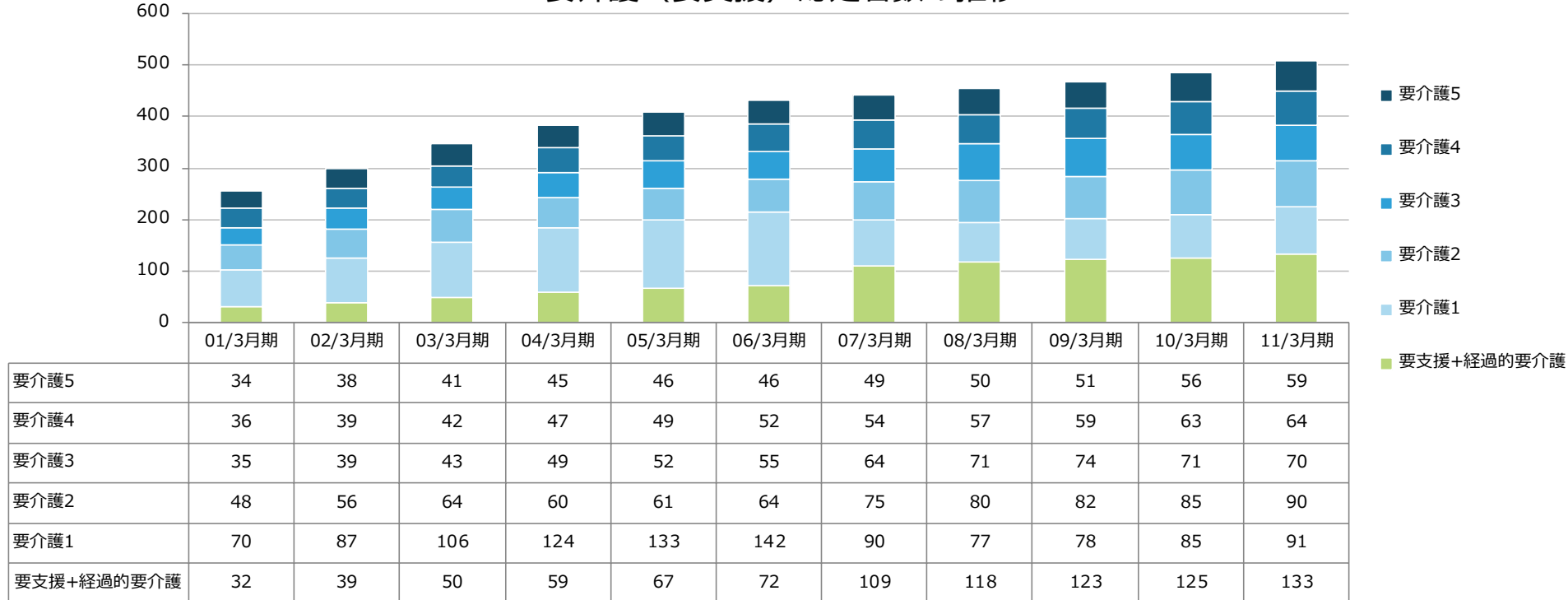
(注) 2005年の総数は年齢不詳を含む。

【ご参考】 要介護認定者数の推移

- 高齢化の進展、介護保険制度の浸透に伴い、要介護認定者数も中長期的に拡大
- 一方で、受給者負担増の傾向により、要介護2以下が介護保険対象外になる見通し

(単位：万人)

要介護（要支援）認定者数の推移



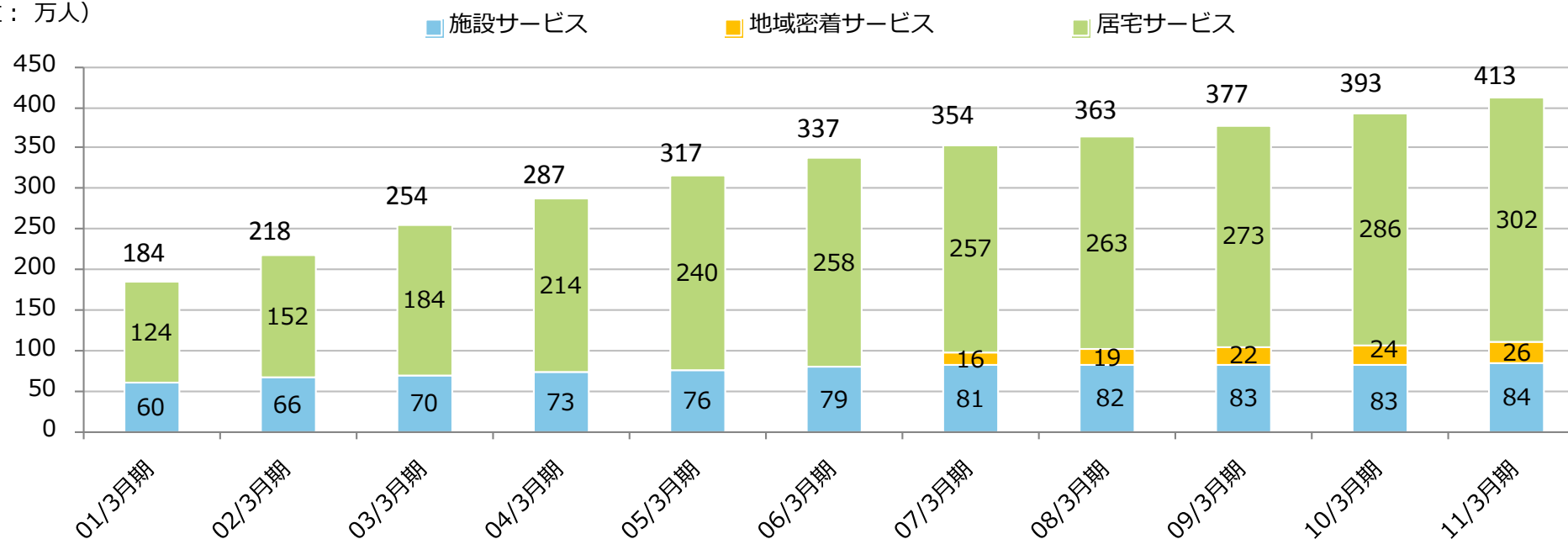
出所：平成22年度 介護保険事業状況報告

【ご参考】 サービス受給者数の推移

■ 高齢化に伴い、重要度を増す医療連携の居宅サービス、地域密着サービス

サービス受給者数の推移

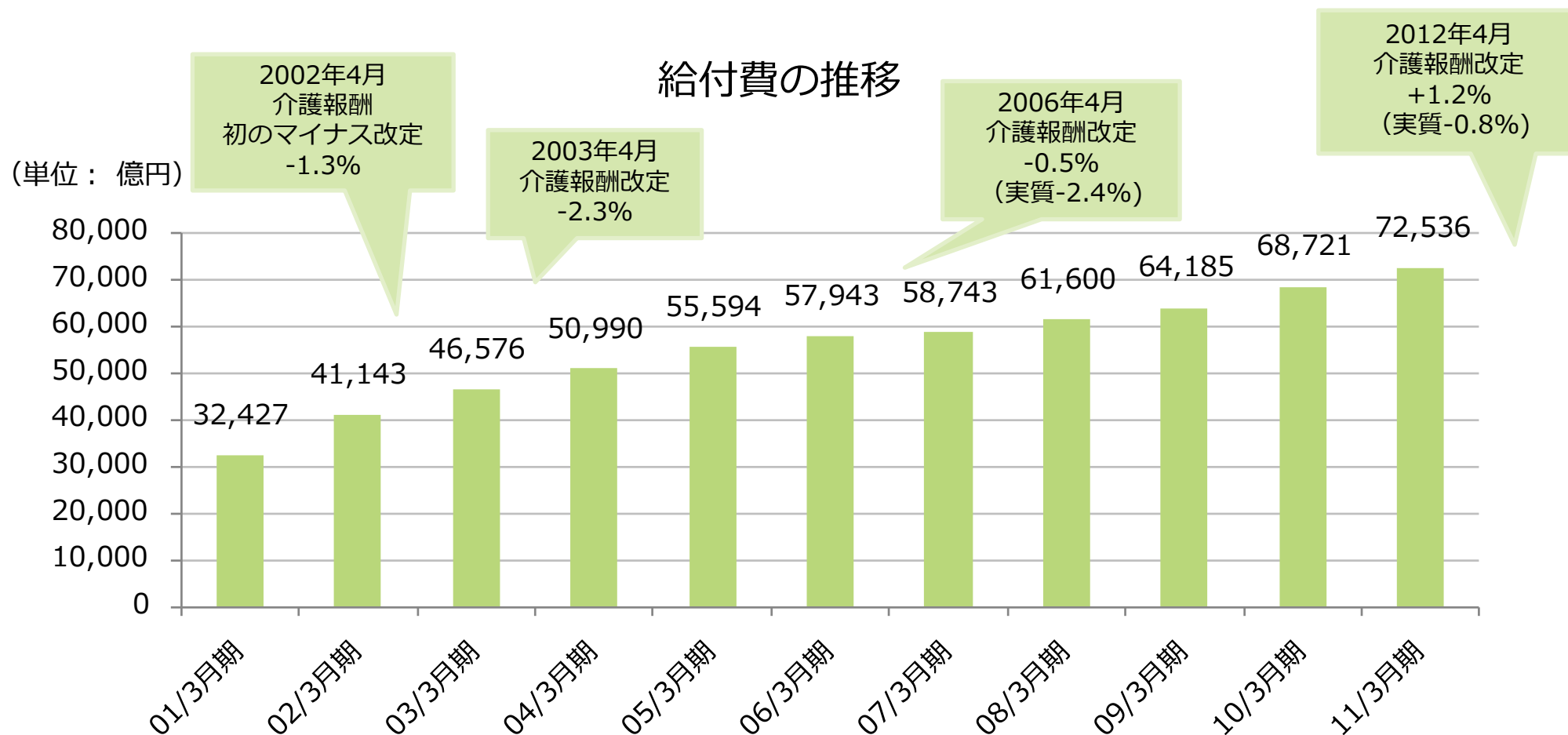
(単位：万人)



出所：平成22年度 介護保険事業状況報告

【ご参考】給付費と介護報酬引き下げの推移

■ 給付費拡大に伴い、改定に際し介護報酬の引き下げが進む



出所：平成22年度 介護保険事業状況報告を基に作成

【ご参考】 サービス種類別・地域区分別の1単位の単価

サービス種類 ※ 旧介護保険制度による単価 (単位:円)	特別区	特甲地	甲地	乙地	その他
●療養管理 ●福祉用具	10				
●訪問介護 ●訪問入浴 ●夜間対応型 ●ケアマネジメント ●介護予防支援	11.05	10.7	10.42	10.35	10
●訪問看護 ●訪問リハビリテーション ●デイケア ●認知症デイサービス ●小規模多機能	10.83	11.55	10.33	10.28	
●デイサービス ●ショートステイ ●特定施設 ●グループホーム ●地域密着特定施設 ●地域密着特養 ●特別養護老人ホーム ●老人保健施設 ●介護療養病床	10.68	10.45	10.27	10.23	

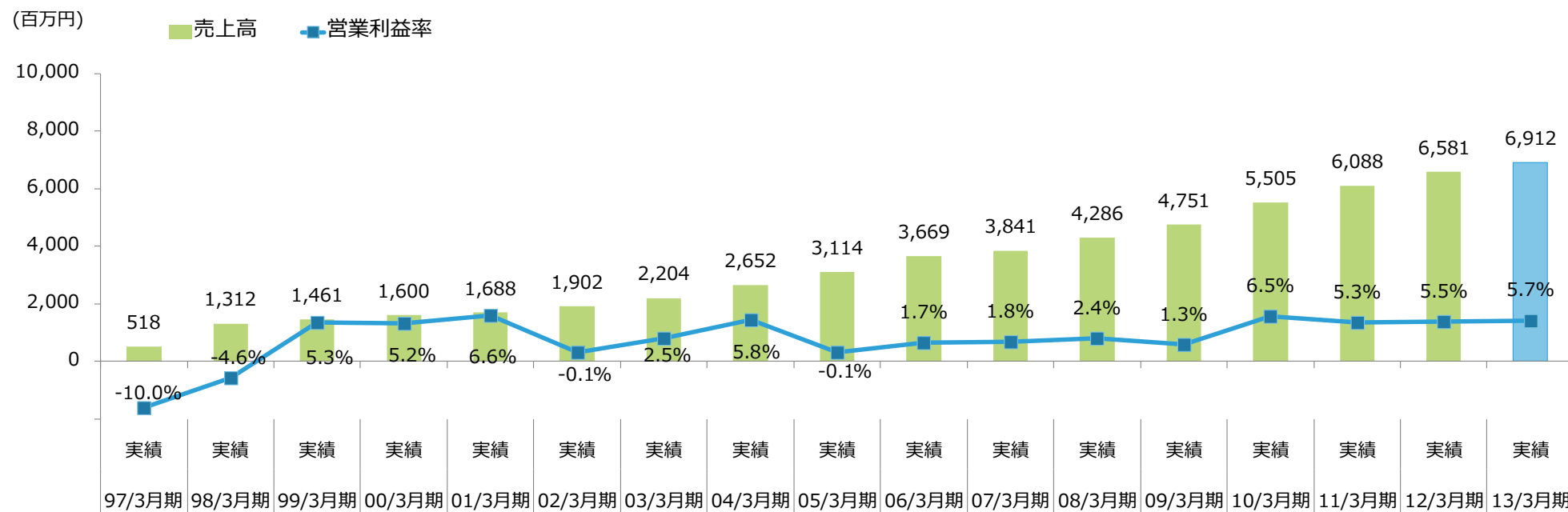
サービス種類 ※ 2012年度改正による単価 (単位:円)	特別区	特甲地	甲地	乙地	その他				
●療養管理 ●福祉用具	10								
●訪問介護 ●訪問入浴 ●夜間対応型 ●ケアマネジメント ●介護予防支援 ●訪問看護 ●定期巡回・随時対応型	11.26	11.05	10.84	10.7	10.63	10.42	10.35	10.21	10
●訪問リハビリテーション ●デイケア ●認知症デイサービス ●小規模多機能 ●複合型サービス	10.99	10.83	10.66	10.55	10.5	10.33	10.28	10.17	
●デイサービス ●ショートステイ ●特定施設 ●グループホーム ●地域密着特定施設 ●地域密着特養 ●特別養護老人ホーム ●老人保健施設 ●介護療養病床	10.81	10.68	10.54	10.45	10.41	10.27	10.23	10.14	

※ サービス種類については、介護予防サービスのある居宅サービス及び地域密着型サービスは介護予防サービスを含む。

出所：介護保険サービス指定基準と介護報酬 平成24年度改正対応を基に作成

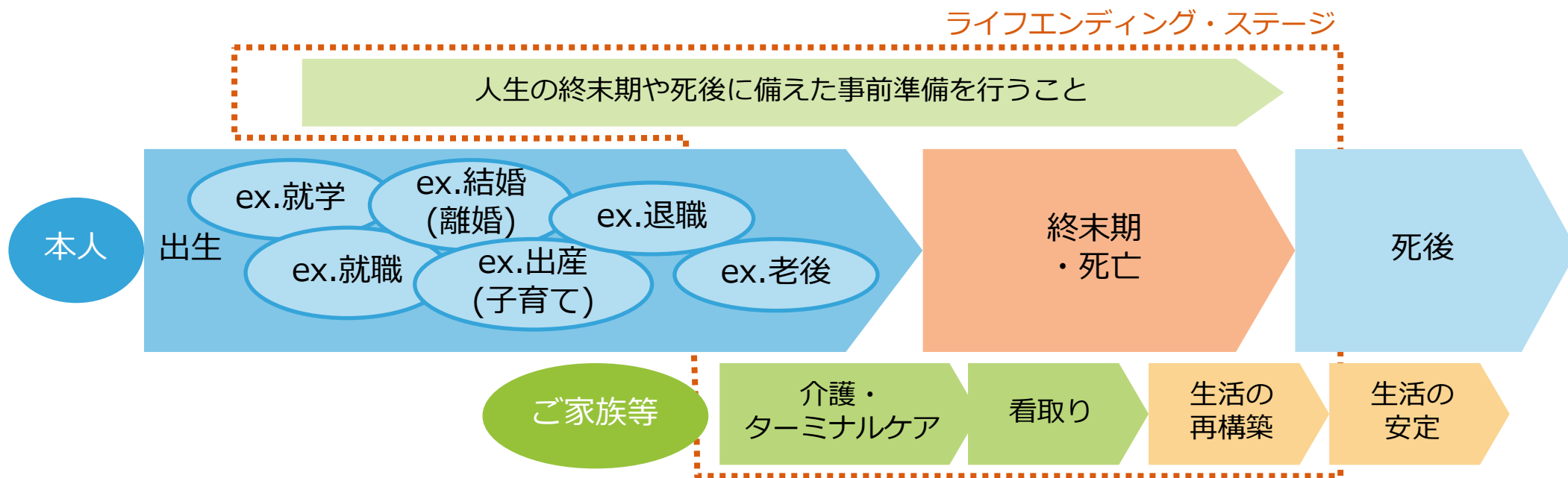
【ご参考】 当社の業績推移と主な沿革

- 1970年 寝たきり老人などの布団の消毒乾燥を行う寝具乾燥事業で創業
- 1983年 高齢者福祉のための介護サービスを目的とした介護部門を創設
- 1990年 葬儀におけるエンゼルケアサービスを始動
- 1991年 訪問介護サービス、訪問入浴サービスのための株式会社ケアサービス設立
- 1992年以降、大田区を皮切りに首都圏を中心に、居宅介護支援事業所、デイサービスセンター、サービス付き高齢者向け住宅（フォーライフ）などを開設



安心と信頼のある「ライフエンディング・ステージ」の創出に向けたケアサービスの取り組み

- お客様一人ひとりのQOL (Quality of Life : 人生や生活の質) の維持・改善を図るとともに、「ライフエンディング・ステージ」に向けての準備のための啓発
- デイサービスセンターを核とした地元密着型のコミュニティ作り



出所：経済産業省

ライフエンディング・ステージとは

2011年8月、安心と信頼のある「ライフエンディング・ステージ」の創出に向けて～新たな「絆」と生活に寄り添う「ライフエンディング産業」の構築～と題する報告書を経済産業省が公表し、基盤整備に向けた取り組みが進められています。

介護事業、エンゼルケア事業の双方を持つ当社の強みを活かした新規事業への取り組み

「心豊かな人生を」「そして感動の旅立ち」の市場をつなぐ事業モデルを構築

高齢化の進捗とともに
拡がるサポート領域
重要となる通所介護サービスの進化

生前準備支援

- 生活支援サポート
(ハウスクリーン・介護用具貸与・見守りサービス等)
- エンディングノート(元気なうちから準備)
- 葬儀相談(自分の求める形での葬儀)

居宅支援(介護の相談窓口)

デイサービス(通常/認知症)

訪問入浴

訪問介護

グループホーム・
多機能等

サービス付き高齢者向け住宅
(フォーライフ)

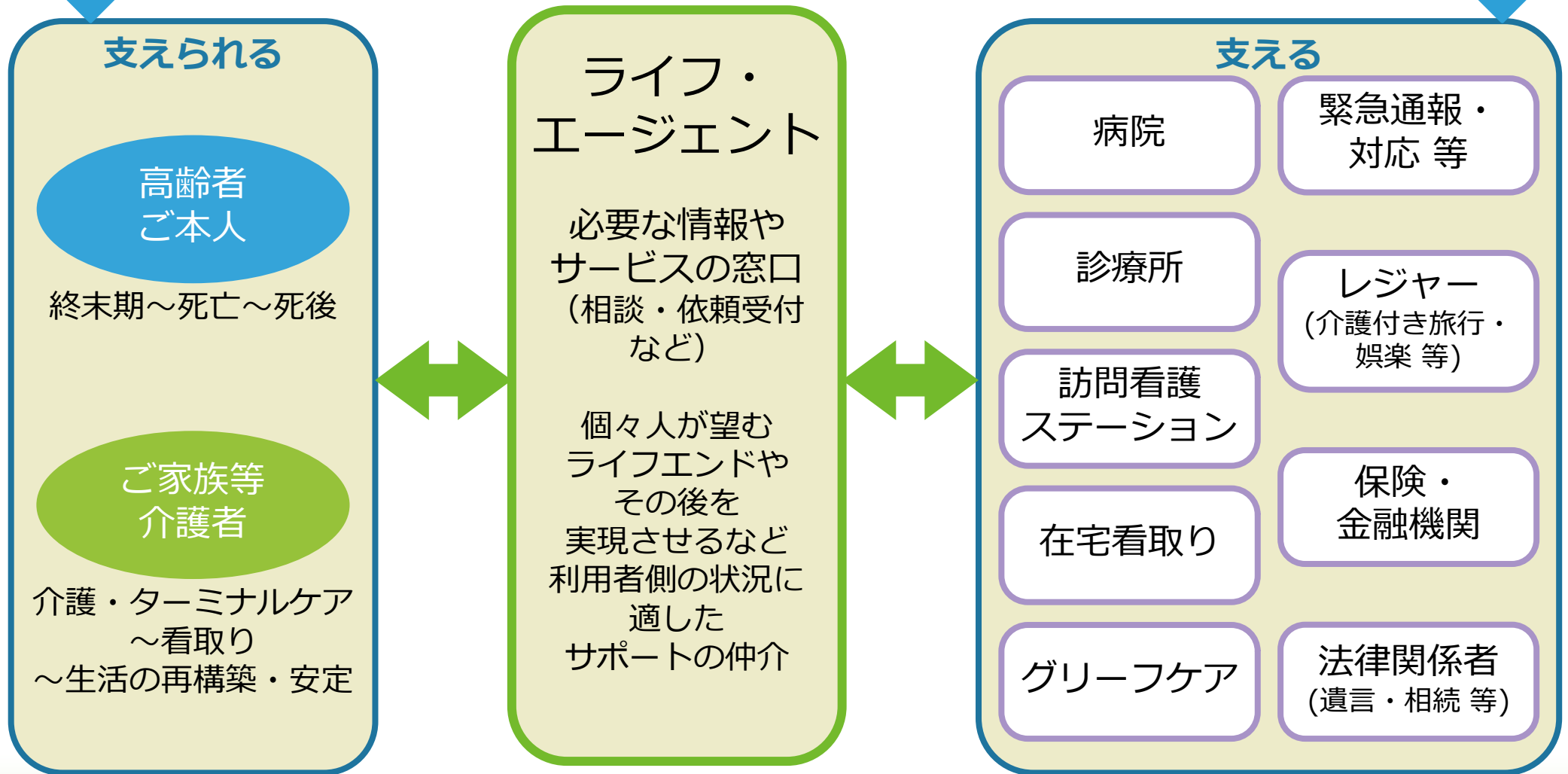
心豊かな人生を (介護事業)

介護の到達点
～感動の旅立ち～
「湯灌サービス」
「お化粧品サービス」

旅立ち後の支援
～残されたご家族に～
「遺品整理サービス」
「遺品供養サービス」
「ハウスクリーン
サービス」

そして感動の旅立ち (エンゼルケア事業)

当社と繋がるすべての方々の「豊かなくらし」と「安心できる未来」のために
価値ある価格で充実したサービスを提供



本資料のいかなる情報も、弊社株式購入や売却などを勧誘するものではありません。

本資料に記載されている業績予想及び将来の予測等に関する記述は、資料作成時点での入手された情報に基づき弊社で判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

従いまして、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いませんのでご承知おき下さい。

お問い合わせ先

株式会社ケアサービス 経営企画部

TEL 03-5713-1611

E-mail ir@ care.co.jp